

Osaka city Education Network

OEN





子どもたち・学校・先生のための

「オーエン団」




活用事例集

令和7年8・9月

	実施日	実施学校園	連携相手	カテゴリ	テーマ
	8月4日	西淡路小学校	大阪成蹊大学 教育学部 教授 服部 敬一	教職員研修	道徳科の教材研究や授業づくりに関する 研修及び研究の支援
	8月25日	淀川小学校	神戸女子大学 教育学部 教授 田中裕一	教職員研修	特別支援教育
	9月4日	茨田北中学校	7の企業・学校	出前授業	複数の企業や学校による職業講話会
	9月5日	東陽中学校	大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム	出前授業	大阪で活躍した企業家に学ぼう!
	9月8日	日本橋中学校	パーソルホールディングス 株式会社	出前授業	“はたらく”を考えるワークショップ_1Dayスタンダード

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧ください

	実施日	実施学校園	連携相手	カテゴリ	テーマ
	9月18日	木津中学校	ソフトバンク株式会社	出前授業	AIについて学ぼう
	9月19日	味原小学校	5の企業・団体	出前授業	「働くとはどういうことだろう？」をテーマに働くことについて考えを深める
	9月19日	淀川中学校	近畿中央ヤクルト販売株式会社	出前授業	腸内細菌 規則正しい食生活
	9月25・26日	築港中学校	大阪海上保安監部	体験活動の提供	大阪海上保安監部の職場体験学習
	9月26日	日本橋中学校	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	出前授業	セブン-イレブンが取り組むSDGs

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧ください

道徳科の教材研究や授業づくりに関する研修及び研究の支援（教職員研修）

取組実施日

令和7年8月4日（月）

実施学校園

西淡路小学校

連携相手

大阪成蹊大学 教育学部 教授 服部 敬一

取組内容

学習指導要領を踏まえて、道徳教育と道徳科をどのようにとらえるのか、指導者として何を指導し、子どもは何を学ぶのかを確認した。教材資料を基に、子どもたちにとって新たな気づきを大切にし、道徳的価値の理解を深めるための具体的な発問を学んだ。

学校園の感想

道徳科で大切にすべきことは何かを具体の教材を通して、学ぶことができた。特に、子どもがどんな問いをもてばよいのかを明確にし、子どもが自ら問いをみつけることにつながる発問とはどういったものかについて、受講者が対話しながら見つけていくことができた。道徳科においても、教材研究を確かなものにして、子どもの理解を深めていく授業づくりを進めていきたいと思う。



取組実施日

令和7年8月25日（月）

実施学校園

淀川小学校

連携相手

神戸女子大学 教育学部 教授 田中裕一

取組内容

通常の学級における特別支援教育のあり方、子どものとらえ方、支援の方法について、具体的にわかりやすく教えていただいた。
課題をもつ子どもたちの学びを支える授業づくりの大切さをしっかりと学ぶことができた。

学校園の感想

元教科調査官の経験をもとに、親しみのある雰囲気の中、たいへんわかりやすくお話しいただいた。
1校単位の研修にきていただくのは、もったいないと思うくらい素晴らしい講演であった。



複数の企業や学校による職業講話会（出前授業）

取組実施日 令和7年9月4日（木）

実施学校園 茨田北中学校

連携相手 大阪ECO動物海洋専門学校/大阪ホテル・観光&ウェディング専門学校/オリックス野球クラブ株式会社
株式会社オープンハウス/株式会社カットツイン/株式会社ニュージェック/森ノ宮医療大学/

取組内容 11月の職場体験に向けて、多様な業種に関する職業講話の出前授業を依頼した。実施前に
事前調査を行い、5、6時間目の交代制で1会場20人程度に振り分けれるように計画した。

学校園の感想 講師の方の授業が楽しみながら、興味を引き付ける内容になっていて、生徒の感想も『とてもよ
かった!』『もっと知りたいです!』という感想が多くあった。OENでしかできないような出前授業
もあり、学年教員も実施してよかったという意見で、機会があればまた実施したいと思う。今回
の出前授業に協力して下さった企業様、OENの皆様、ありがとうございました。

連携相手の感想 「身近だけど知らない世界」の話を、熱心に聞いてもらい、説明のしがいがあった。
全員が積極的で、時間が足りないほどだった。中学2年という時期に、将来なりたい職業をはっ
きりと言葉にできる姿勢に大変感銘を受けた。生徒の皆さんはとてもまじめに聞いてくれ、中
には目を輝かせてうなずいてくれる子もいた。皆さんの輝かしい未来に少しでも貢献できればと
考えている。



大阪で活躍した企業家に学ぼう！（出前授業）

取組実施日 令和7年9月5日（金）

実施学校園 東陽中学校

連携相手 大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム

取組内容 体育館にて大阪にゆかりのある企業家の紹介や、企業家が大切にしていた精神・気持ちをアニメやスライドを交えて生徒に示していただいた。

学校園の感想 「大阪にゆかりのある企業家」「アニメ」など、生徒が興味を持ちやすいコンテンツを利用しており、生徒にとって分かりやすい内容であった。

連携相手の感想 大阪で活躍した企業家の事を通して「あきらめないで最後までやりぬくチャレンジ精神（企業家精神）の大切さ」をお伝えし、日々の学校生活の中でも生かせていただければ、という思いでお話をさせていただいた。生徒の皆さんもしっかり聞いていただいたと思う。



“はたらく”を考えるワークショップ_1Dayスタンダード（出前授業）

取組実施日

令和7年9月8日（月）

実施学校園

日本橋中学校

連携相手

パーソルホールディングス株式会社

取組内容

働くことに対してのいろいろな質問を班で考え、発表させたり、その中で、働くことや職業について改めて考えさせ、目に見えないところにも仕事があるということを伝えてもらい、出前授業の前と後での生徒たちの変化を見た。

学校園の感想

普段発言が少ないが、自分の考えを全体の前で発表する生徒や、授業の前と後で考えの変化を見ることができる等、生徒にとって「働く」ということが少し身近で、現実的なものに捉えることができたのが良かったと思う。

連携相手の感想

生徒の皆さんが、答えのない問いに対して、チームで協力しながら一生懸命取り組んでくれた。授業を通じて、“はたらく”ことへのイメージがプラスに変わったという感想を、自分の言葉でたくさん伝えてくれた。一人一人の発言が学年全体の学びを広げ、さまざまな気づきや変化を感じてもらえたことがとても嬉しい。



取組実施日 令和7年9月18日（木）

実施学校園 木津中学校

連携相手 ソフトバンク株式会社

取組内容 講演では、AIおよび生成AIの基本的な仕組みと活用例について学んだ。生成AIは、大量の情報をもとに新たな文章や画像、音楽などを生成する技術であり、ChatGPTなどが代表的で挙げられる。利便性が高い一方で、誤情報の可能性や倫理的な配慮も必要であり、適切な利用が求められることを学習できた。

学校園の感想 講演後のアンケートでは、生徒の7割程度が「理解できた」または「まあまあ理解できた」と回答しており、概ね理解が進んだ様子がうかがえた。一方で専門用語も多く、一度で理解するのは難しかったと回答をしている生徒もあり、内容の定着を図るためにはフォローアップ用の補足プリントがあるとより効果的だと感じた。

連携相手の感想 生成AIを学習の中で活用する上で、生徒だけでなく先生方も模索しておられることがわかった。今後、生成AIの授業における活用については、外部支援がさらに必要と思われる。学校と企業の連携を積極的に検討していただけたらと思う。



「働くとはどういうことだろう？」をテーマに働くことについて考えを深める（出前授業）

取組実施日

令和7年9月19日（金）

実施学校園

味原小学校

連携相手

eスタジアム株式会社/大阪府赤十字血液センター/株式会社ユニオン
三井住友信託銀行株式会社阿倍野橋支店/ロート製薬株式会社

取組内容

各企業からの「働く」「仕事とは」という内容での講話。また、児童がこれまで（1学期から当日まで）に学習し、調べた内容についての発表。4社をそれぞれの教室に分けて、事前に児童も4つのグループ（話を伺いたいグループ）に分けて、「働くとは」「仕事とは」についてまとめて、講話を聞く。その際に、自分たちで調べた内容を企業の方に聞いてもらい、感想や考えを伺う。

学校園の感想

4社それぞれで特色があり、業種も違うことで事前のグループ分けの時点から、児童はとても前向きに取り組むことができた。また、話の内容も業種ごとに特色があり、児童は興味を持って取り組むことができた。

そして、後日児童間での共有（4社それぞれがどのように話していたかをまとめて共有）することで、業種は違っても共通することなどが浮き彫りになり、非常に効果的な取り組みになった。

連携相手の感想

- ・連携協力させていただき、私たちも大変いい機会となった。
- ・「働く」ということに対して、具体的なイメージを持ってもらえた。
- ・子どもたちの将来に、少しでもお役に立てるのであればうれしい。
- ・「働くこと」について新たな視点や気づきを持ってもらえたこと、変化があったことに活動の意義を感じる。



取組実施日 令和7年9月19日（金）

実施学校園 淀川中学校

連携相手 近畿中央ヤクルト販売株式会社

取組内容

腸内細菌が増えると免疫力が下がって病気になりやすくなる。腸内細菌が増える原因は食生活の乱れや生活習慣の乱れ、ストレスが大敵。そこで用紙に最近自分が食べた食品を紙に書き出し、さらに3色の食品群に分けて、ビンゴゲームを行った。書き出すことで自分が何かの色の食品に偏っていないか等を自覚し、腸内細菌が増える生活をしていないか考えることができた。

学校園の感想

ビンゴゲームにすることで、生徒たちはとても楽しく学ぶことが出来ていた。また、紙に書き出す際に「この食べ物って何色だった？」と3色食品群の復習もできた。教職員も腸活がいかに健康で入れるために必要かが学べ、今後の生活にとっても大切で身になる学習ができた。

連携相手の感想

健康で楽しく過ごすために、腸や免疫のお話や、三食食品群を使いながら、「おなかビンゴゲーム」のワークなど、楽しみながら食育について考えてもらった。

全校生徒への取組であったが、皆さん協力して楽しく学んでくれた。これをきっかけに食事や食物に関心を持ち、知識を身につけてほしいと思う。



大阪海上保安監部の職場体験学習（体験活動の提供）

取組実施日 令和7年9月25日（木）・26日（金）

実施学校園 築港中学校

連携相手 大阪海上保安監部

取組内容

- ・大阪灯台見学・船内見学・航路標識の説明・ロープワークの説明・救命胴衣について
- ・海遊館前でのティッシュ配り・離岸流の危険と対処法の説明・指紋の取り方の実験

学校園の感想

普段知ることができない海上保安監部の仕事内容を学ぶことができ、貴重な経験となった。職場体験を通して、働いている方々への感謝の気持ちを改めて持つことができた。

連携相手の感想

皆さん真面目に取り組んでくれた。今回の体験を機に、海上保安庁の仕事について興味を持っていただければうれしい。



セブン・イレブンが取り組むSDGs（出前授業）

取組実施日 令和7年9月26日（金）

実施学校園 日本橋中学校

連携相手 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

取組内容 環境保護のためにセブン-イレブンが行っている取組をクイズ形式や、実際に商品を見ながら紹介してもらった。食べ物や飲み物であっても、味や見た目だけを追求しているのではなく、フィルムやボトルなどにまで工夫を凝らしていることを知ることができた。

学校園の感想 生徒の身近な存在ということもあり、話しに集中もしやすかった。企業の取組を紹介してもらうことによって、商品の見方も変わり、リサイクルなどの環境保護への意識が高まった。

連携相手の感想 生徒の皆さんにとって身近ではあるが、セブン-イレブンが取り組んでいるSDGsの取り組みについては知られていない。このような直接対話できる機会が非常に重要で、セブン-イレブンのお話を聞いて、一人でも多くの皆さんがSDGs達成に向けて行動に移していただければ嬉しい。

